RSS 新着情報配信について

1. RSSとは

1.1 RSS とは

RSS とは、Web サイトの見出しや要約文などを構造化して記述する XML ベースのフォーマットのことです。主にサイトの更新情報を公開するのに使われており、ユーザはサイトを訪れることなく、サイトの更新情報を得ることが出来ます。

2. RSS 新着情報作成について

2.1 RSS 新着情報配信手順概要

RSS 新着情報を配信するための手順は大きく分けて、以下の2つになります。

(1) XML ファイルの作成

RSS 配信を行うために必要な XML で記述された XML ファイルを作成します。

(2) XML ファイルの格納

作成した XML ファイルを Web サーバにアップロードし、index.html 等に RSS 配信を行っていることを記述します。

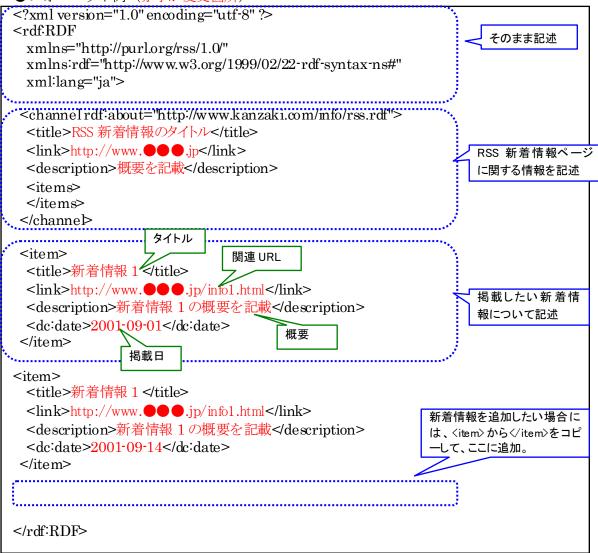
2.2 XML ファイルの作成

XMLファイルのフォーマット例を以下に記載します。

テキストエディタ等で以下のフォーマット例に基づき、記載いただき、ファイル名を「●

●●.xml」(例:index.xml) とし保存してください。

●フォーマット例 (赤字が変更箇所)



1) テキストエディタでの作成例

川崎市環境技術情報センターの新着情報を例にフォーマット例を以下に記載します。

川崎市環境技術情報センターのホームページ

V/ N 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	新着更新情報 (更新日:平成22年10月1日)	
▶ トップページ		際協力事業のベージに第7回アジア・太平洋エコビジネスフォーラム 告知及び海外からの視察状況について掲載しました。
・ センターの紹介	平成22年9月 平 21日(火) た	成22年度産学公民連携公募型共同研究の紹介サイトを更新しまし
▶ 事業の紹介 ○情報収集・発信事業	平成22年9月7	2成99年度産労外足連進外草利共同研究を紹介にすす
□ 情報収集・先信事業 川崎市の環境への取組 ○ 産学公民連携事業	日(火) 1-3	² 成22年度産学公民連携公募型共同研究事業キックオフセミナー ² 成22年8月6日(金))の結果概要を掲載しました。
○国際協力事業		崎市とJFEの共同研究について、共同発表会(環境省ETV承認)を 成22年7月30日(金)に開催しました。
→ さらなる発展を目指して (環境総合研究所整備構想)	14日(水) • 平	² 成29年度産学公民連携公募型共同研究事業を募集します。 ² 成21年度産学公民連携公募型共同研究事業概要(PDF形式)を 載しました。
▶ 更新履歴·報道発表等	ご案内	
▶ 関連リンク集○地球環境推進室のページ○川崎市役所のページ	開設しました。 このホームページ	日に川崎市環境技術情報センターを川崎市産業振興会館12階に では、当センターでの活動内容を紹介するとともに、川崎市に蓄 意技術の情報を発信します。

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8" ?>
<rdf:RDF
   xmlns="http://purl.org/rss/1.0/"
   xmlns:rdf="http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#"
   xml:lang="ja">
  <channel rdf:about="http://www.kanzaki.com/info/rss.rdf">
   <title>川崎市環境技術情報センター新着更新情報 </title>
   <link>http://www.city.kawasaki.jp/30/30kangic/home/home/index.html</link>
   <description>川崎市環境技術情報センターの新着情報です</description>
   \leq items >
   </items>
  </channel>
                                                                                                                     タイトル
  <item>
   <title>国際協力事業のページに第7回アジア・太平洋エコビジネスフォーラムの告知及び海外からの視
察状況について掲載しました。 </title>
                                                                                                                                         」リンク先 URL
   \verb|\climk>| http://www.city.kawasaki.jp/30/30 kangic/home/home/intercoop.html#collaboration Supplies the sup
   <description>国際協力事業のページに第7回アジア・太平洋エコビジネスフォーラムの告知及び海外か
らの視察状況について掲載しました。 </description>
<dc:date>2010-10-Q1</dc:date>
 </item>
                                                                                     ※例では、タイトルと概要が分かれていないため、同様
                               掲載日
                                                                                     の内容を記載
<item>
   <title>平成 22 年度産学公民連携公募型共同研究の紹介サイトを更新しました。</title>
   k>http://www.city.kawasaki.jp/30/30kangic/home/home/collaboration.html#collaborationS
</link>
   <description>平成 22 年度産学公民連携公募型共同研究の紹介サイトを更新しました。 </description>
<dc:date>2010-09-21</dc:date>
 </item>
<ıtem>
   <title>平成22年度産学公民連携公募型共同研究を紹介します。</title>
   <link>http://www.city.kawasaki.jp/30/30kangic/home/home/collaboration.html#collaborationS
</link>
   <description>平成 22 年度産学公民連携公募型共同研究を紹介します。 </description>
<dc:date>2010-09-07</dc:date>
 </item>
<item>
   <title>平成22年度産学公民連携公募型共同研究事業キックオフセミナー(平成22年8月6日(金))
の結果概要を掲載しました。 </title>
   k>http://www.city.kawasaki.jp/30/30kangic/home/home/jointseminarH220806.html
   <description>平成 22 年度産学公民連携公募型共同研究事業キックオフセミナー(平成 22 年 8月 6日
  (金)) の結果概要を掲載しました。 ✓ description>
<dc:date>2010-09-07</dc:date>
 </item>
   <ti><title>川崎市と I F E の共同研究について、共同発表会(環境省 E T V 承認)を平成22年7月30日(金)</ti>
に開催しました。 </title>
   //www.city.kawasaki.jp/30/30kangic/home/home/jointreleaseH220730.html
   <description>川崎市とJFEの共同研究について、共同発表会(環境省ETV承認)を平成22年7月
30 日(金)に開催しました。 </description>
<dc:date>2010-08-05</dc:date>
 </item>
<ıtem>
   <title>平成22年度産学公民連携公募型共同研究事業を募集します。</title>
   <link>http://www.city.kawasaki.jp/30/30kangic/home/home/collaboration.html/link>
   <description>平成 22 年度産学公民連携公募型共同研究事業を募集します。 </description>
<dc:date>2010-04-14</dc:date>
```

<item>

<item>

<title>平成 21 年度産学公民連携公募型共同研究事業概要 (PDF形式) を掲載しました。</title><link>http://www.city.kawasaki.jp/30/30kangic/home/home/collaboration.html#collaborationM<description>平成 21 年度産学公民連携公募型共同研究事業概要 (PDF 形式) を掲載しました。</description>

 $<\!\!\mathrm{dc}\!:\!\mathrm{date}\!\!>\!\!\!2010\text{-}04\text{-}14\!<\!\!/\mathrm{dc}\!:\!\mathrm{date}\!\!>$

</item>

</rdf:RDF>

現在では、無料の RSS 作成支援ソフトが充実しているため、RSS 作成支援ソフトを利用することをお勧めします。無料のソフトウェアを利用することで、XML の知識がなくても簡単に XML ファイル作成できます。

【無料の RSS 作成支援ソフト例】

●Headline-Editor Lite 版

http://www.infomaker.jp/editorlite/

• Fumy RSS & Atom Maker

http://www.nishishi.com/soft/rssmaker/





以降に、「Headline-Editor Lite版」を使用した場合の作成手順を記載します。

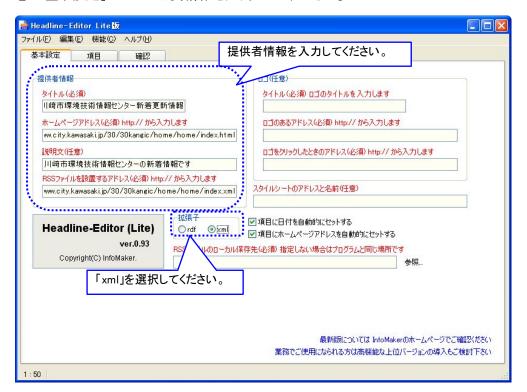
- 2)「HeadLine-Editor Lite 版」を使用した場合の作成手順例
- ①以下の URL にアクセスし、「RSS エディタ Headline-Editor Lite 版 (LZH 形式) ver.0.93」 をクリックし、ダウンロードしてください。

http://www.infomaker.jp/download/

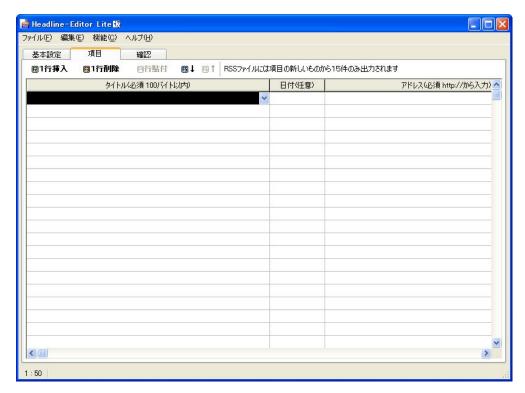
②ダウンロードしたファイルを解凍し、「headlineedlite.exe」をダブルクリックし、「HeadLine-Editor Lite 版」を起動してください。



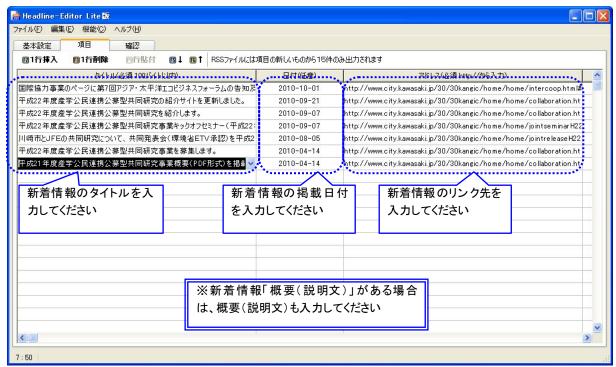
③「基本設定」タブで必要情報を入力してください。



④「項目」タブを選択してください。



⑤新着情報を入力してください。



⑥「基本設定」タブを選択し、RSSファイルの保存先を指定してください。



⑦「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」を選択して、ファイル名を入力してください。※ここで設定したファイル名が xmlファイルのファイル名になります。



⑧「保存」ボタンをクリックすると、xmlファイルが⑥で指定した保存先に作成されます。



2.3 XML ファイルの格納

作成した XML ファイルは、サーバの適当な場所にアップロードしてかまいません。通常は、サイトのトップページ (index.html など) と同じフォルダ内にアップロードします。

ファイルのアップロードが完了したら、Webページにアップロードした XML ファイルへのリンクを貼り、RSS を配信していることを公表します。

以下のようなコードを index.html 等に追加します。



RSS配信中

XML ファイルをアップロードした場所 を記載します



コードを追加した場所に以下が 表示されます。

RSS配信中

3. RSS 新着情報の環境技術情報ポータルサイトでの収集

作成いただいた RSS 新着情報について、環境技術情報ポータルサイトで収集し、掲載したいと思っておりますので、0の XMLファイルをアップロードした URLを以下までご連絡いただけますと幸いです。

【連絡先】

川崎市環境技術情報センター

メールアドレス: 30kangic@city.kawasaki.jp

3.1 参考 URL

RSS フィード作成や RSS 配信・設置方法に関する参考 URL を以下に記載します。 ご参考ください。

http://f32.aaa.livedoor.jp/~azusa/?t=topic&p=rss http://rss.bush-hill.com/